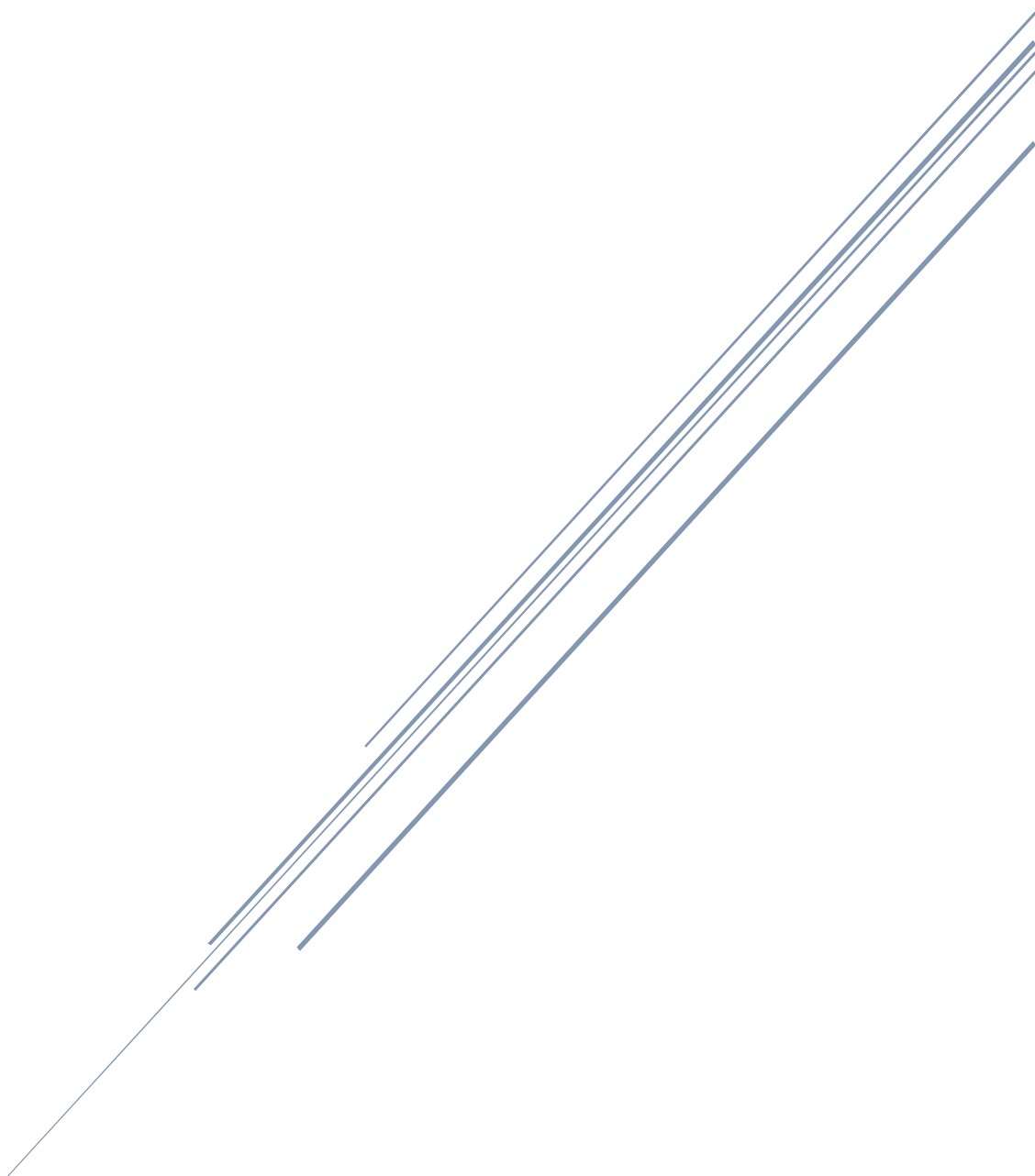


環境報告書

平成 30 年度（2018 年度）版



城南衛生管理組合

目 次

私たちの取組	1
第1章 事業概要	2
1. 施設概要	
2. 組織概要	
第2章 事業活動に係る環境配慮の取組状況	6
1. 環境方針	
2. 環境負荷	
3. 環境対策	
4. 再資源化处理	
5. 環境負荷を減らす取組	
第3章 コミュニケーション	24
1. 環境情報の提供	
2. 施設見学	
3. 連絡協議会	

私たちの取組

城南衛生管理組合（以下「組合」という。）は、宇治市、城陽市、八幡市、久御山町、宇治田原町、井手町の3市3町が、環境廃棄物行政の推進のためにつくる特別地方公共団体です。

昭和37年7月、当時の宇治市、城陽町、八幡町、久御山町、宇治田原町の1市4町のし尿の共同処理を行うため、組合の前身となる「宇治市外4町し尿処理組合」として発足し、昭和39年に名称を現在の「城南衛生管理組合」としました。その後、昭和40年9月からし尿に続きごみの共同処理を開始。昭和56年に井手町が組合に加入して以来、現在の組合構成となっています。

仕事の内容は、安全安心な工場運営を基本に、ごみの処理・処分・再資源化、し尿の収集・運搬・処理・処分、し尿処理手数料の徴収を行い、循環型社会の構築、低炭素社会の実現に向けた事業を推進しています。また、地球環境の改善を目指し、EMS活動、工房運営、広報紙発行などの広報啓発事業を行っています。



■報告する期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日

第1章 事業概要

1. 施設概要

本庁管理棟 	1室3課で業務を行っています。 ・安全推進室：コンプライアンスの推進、環境マネジメントシステムに関すること ・総務課：人事、給与、福利厚生、広報、予算編成、例規の制定改廃、情報公開窓口、契約事務 ・業務課：し尿処理手数料徴収、し尿の臨時収集、浄化槽清掃業許可 ・会計課：公金の出納
クリーンピア沢 	組合管内から収集されたし尿及び浄化槽汚泥を処理する、し尿処理施設です。平成30年度からは、本施設でその全量を前処理・希釈調整し公共下水道（八幡市）へ排水しています。 総事業費 45億3,200万円 着 工 平成6年8月 竣 工 平成9年2月 ・施設課：各施設整備の調整、し尿処理施設の維持管理、処理計画、処理実績統計、ごみ中継施設の維持管理業務
沢中継場  処理方式 コンパクト・コンテナ方式 処理能力 32 t /H	ごみ焼却施設の配置状況から、構成市町の可燃ごみ収集運搬業務の均衡を図るため、八幡市に設置した中継施設です。 総事業費 8,700万円 着 工 昭和53年8月 竣 工 昭和54年3月

クリーン21長谷山



処理方式 全連続燃焼式焼却炉
処理能力 焼却炉 240 t / 24H
発電能力 4,900kW

管内から排出される可燃ごみの焼却施設です。この施設では、ごみを焼却したときの廃熱を利用して発電を行い、その電力で施設内の動力及び照明等を賄い、残りは売電しています。

総事業費 62億2,400万円

着 工 平成15年10月

竣 工 平成18年8月

クリーンパーク折居



処理方式 全連続燃焼式焼却炉
処理能力 115 t / 24H
発電能力 2,110kW

管内から排出される可燃ごみの焼却施設で、折居清掃工場の更新施設として設置されました。最新の画像認識システムや、焼却施設としては日本初の膜構造煙突を採用しています。焼却により発生する熱を発電や隣接する山城総合運動公園への温水供給に利用しています。

総事業費 162億円

(うち設計・施工業務91億2,200万円・運営業務 70億7,800万円)

着 工 平成27年2月

竣 工 平成30年3月

リサイクルセンター長谷山



処理能力 粗大ごみ 60 t / 日
プラスチック製容器包装 17 t / 日
破碎処理方式 二軸低速回転式+堅型高速回転式

粗大・不燃ごみの処理及びプラスチック製容器包装の資源化処理を行う施設です。

総事業費 20億9,400万円

着 工 平成24年7月

竣 工 平成27年3月

グリーンヒル三郷山



埋立容量 200,000m³
埋立方法 サンドイッチ工法
浸出水処理方式 生物処理+高度処理
浸出水処理能力 100m³ / 日

不燃物の埋立を行う最終処分場で、主に土砂類、破碎選別処理後の不燃物残渣、自己搬入不燃ごみ、容器包装廃棄物の処理残渣などを埋立処分します。

総事業費 27億6,000万円

着 工 平成10年8月

竣 工 平成13年3月

エコ・ポート長谷山



処理能力 46 t / 日

容器包装廃棄物のうち、缶類・びん類・紙パック及びペットボトルの4品目の再資源化を行う施設です。また、ごみの減量、再資源化の啓発施設として、ガラス、衣服、自転車のリサイクル工房及び各種リサイクル教室の開催等を行っています。

総事業費 12億9,500万円

着 工 平成9年11月

竣 工 平成11年1月

奥山排水処理施設



処理方式 標準脱窒素処理方式+砂ろ過方式+活性炭吸着方式
処理能力 120m³ / 日

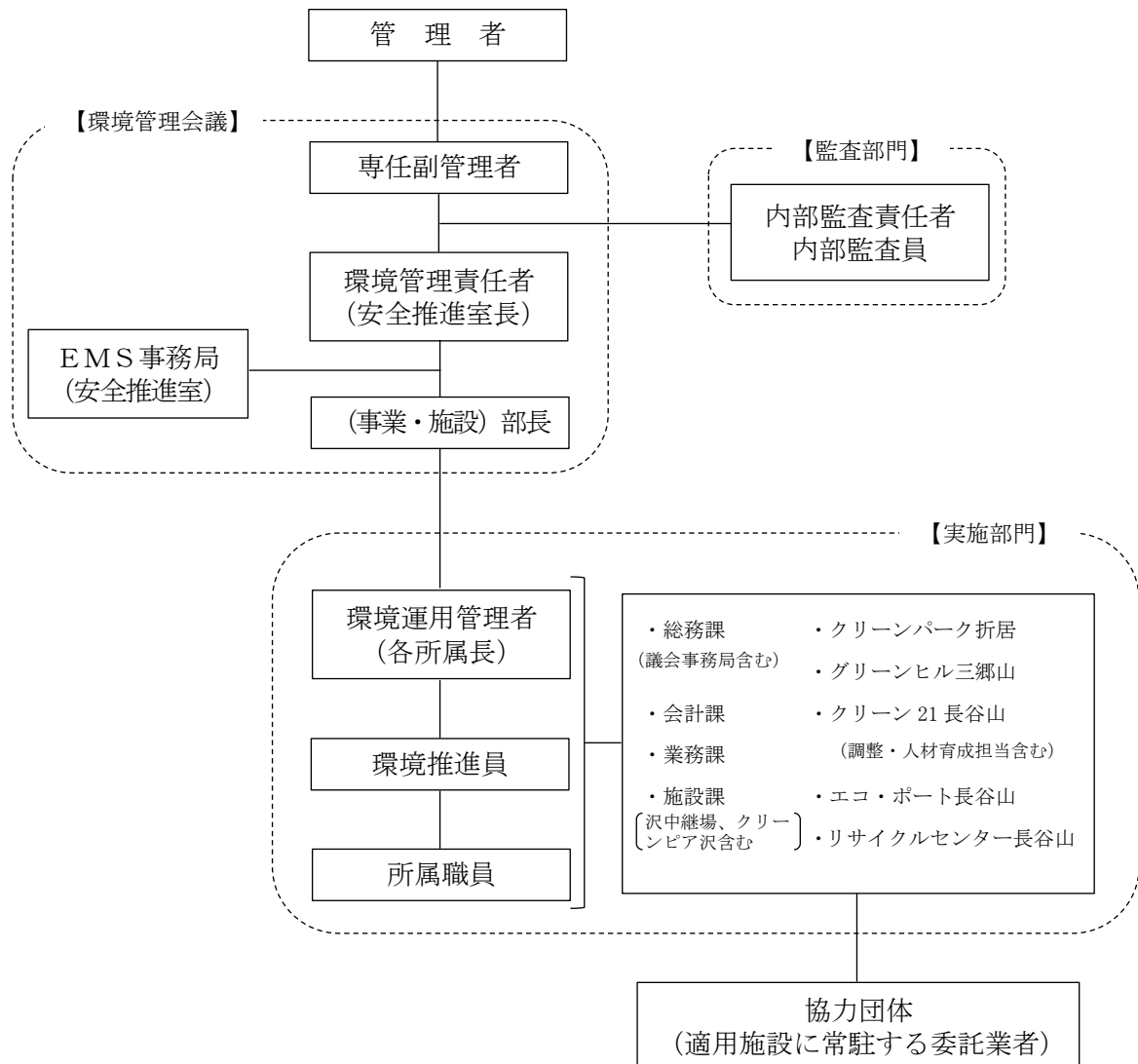
平成13年度に埋立を終えた奥山埋立処分地から発生する浸出水の処理を行っています。

着 工 昭和51年12月

竣 工 昭和53年3月

2. 組織概要

■環境管理推進体制（平成30年度）



第2章 事業活動に係る環境配慮の取組状況

1. 環境方針

○基本理念

城南衛生管理組合（以下「組合」という。）は、宇治市、城陽市、八幡市、久御山町、宇治田原町及び井手町の3市3町で構成する特別地方公共団体（一部事務組合）として、管内住民の日常生活から排出されるごみやし尿の処理・処分、埋立処分及び資源ごみのリサイクル事業等を行い、地域社会の環境保全に努めています。

しかし、大量生産、大量消費、大量廃棄の社会が地球環境に様々な影響を及ぼしていることから、環境の世紀といわれる21世紀の今日、私たちの地球は、人類にとって危機的状況となっています。

このため、廃棄物の適正処理を担う組合は、安心安全な施設運営はもとより『かけがえのないこの美しい地球を、しっかり次の世代に引き継ぐために』を理念として、継続的な環境保全とさらなる改善への取組を通じて地球環境への負荷の低減を目指します。

○基本方針

1 組合は、基本理念に基づき、以下について重点的に取り組みます。

(1) 安心安全な施設運営

「環境関連法規制」及び自主基準や外部の利害関係者からの要望を含む「組合が同意したその他の要求事項」を順守することはもとより、汚染の予防を第一に施設運営を行い、住民にとって信頼できる生活環境の保全に努めます。

(2) 循環型社会、低炭素社会の構築を目指した一体的な取組の推進

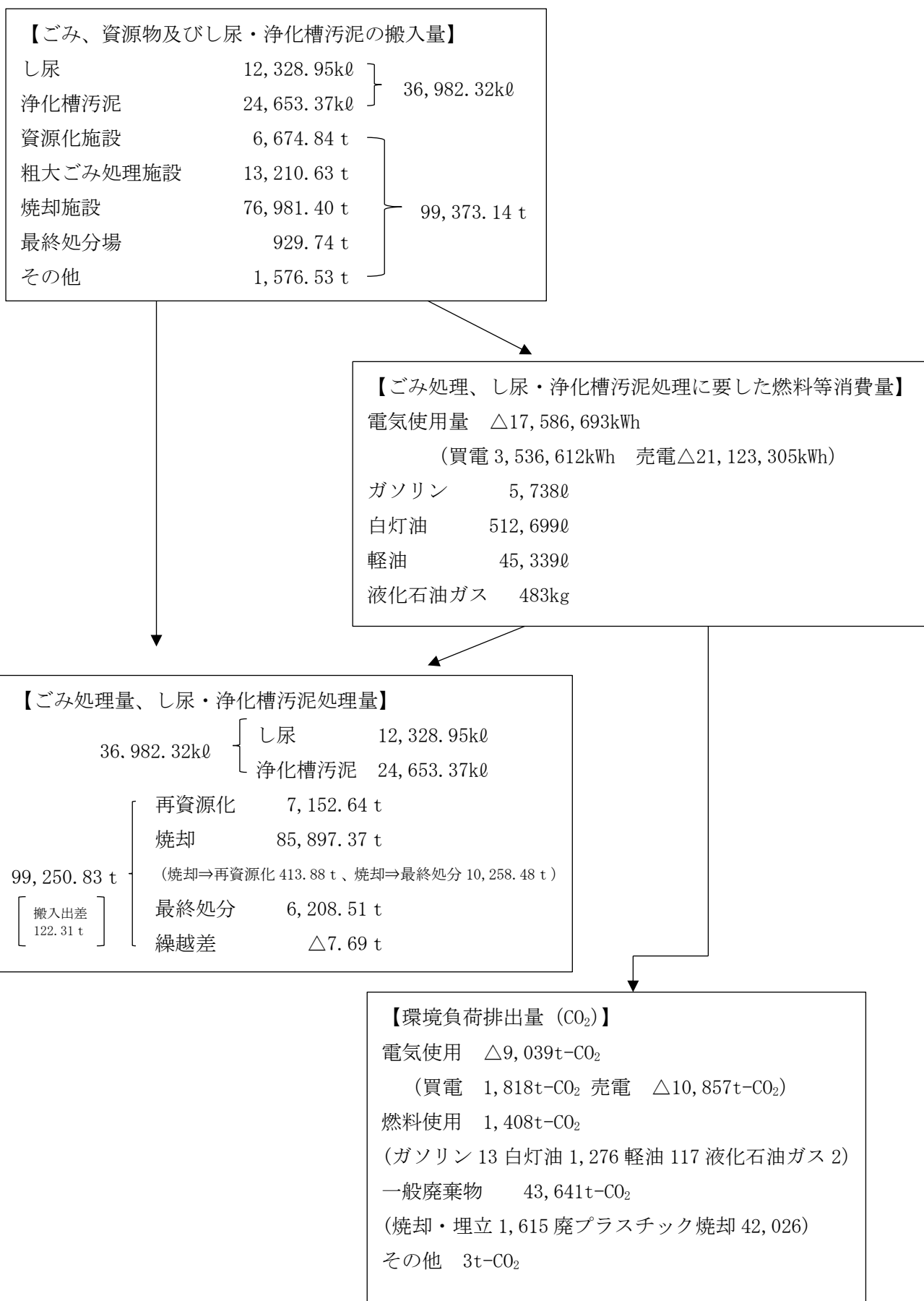
3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組及び城南衛生管理組合地球温暖化対策実行計画に基づく温室効果ガス排出量の削減を一体的に進め、環境負荷の低減に努めます。

2 環境目的・目標を定め、その達成に努めるとともに、環境マネジメントシステムを日常業務に応用・活用し、継続的に改善します。

3 組合が保有する環境に関する情報は、積極的に組合内外に公表します。また環境方針は、広報紙やホームページ等を活用し、何人にも公開します。

2. 環境負荷（平成 30 年度）

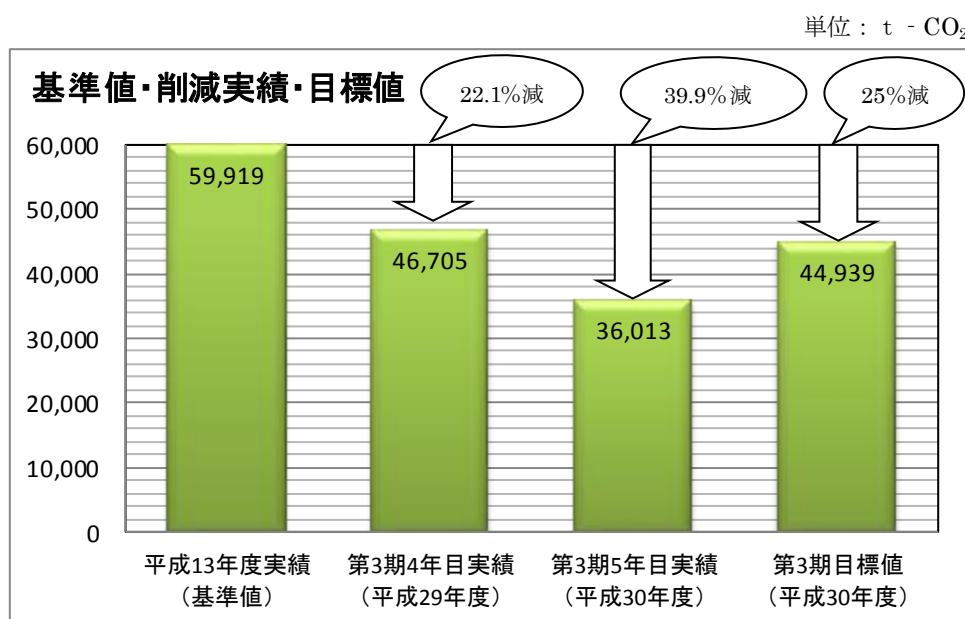
(1) 平成 30 年度の物質収支



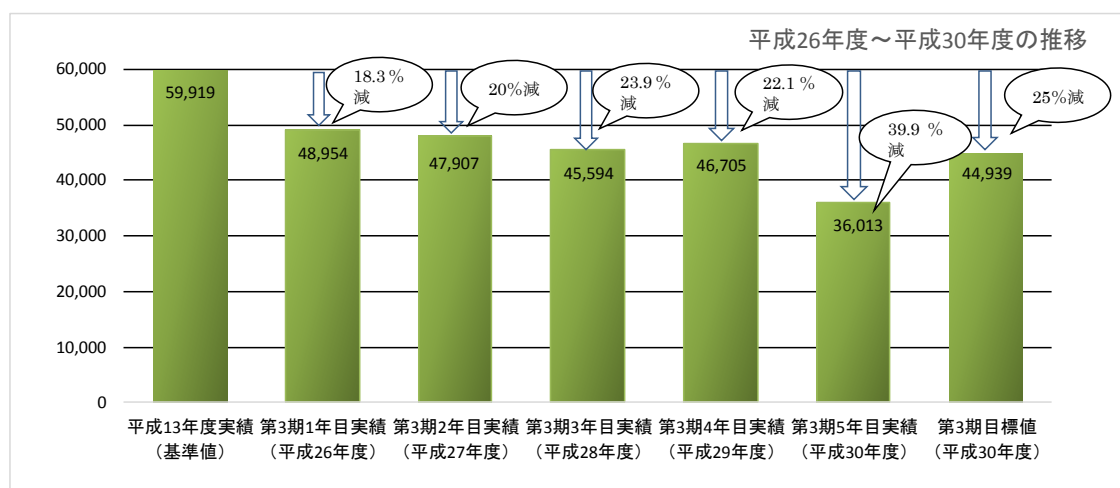
(2) 城南衛生管理組合地球温暖化対策実行計画について

当組合では、行政機関として率先して地球温暖化防止を進めるため、平成16年6月より地球温暖化対策実行計画書「地球元気プラン」に基づく温室効果ガス削減の取組を行っており、以降5年ごとに見直しており、平成26年度から平成30年度までは地球元気プランⅢ（平成30年度に平成13年度（基準年度）と比較して温室効果ガス排出量25%削減を目標）により取組を推進してきました。

地球元気プランⅢの最終年度となる平成30年度の実績は、基準年度と比べて23,906t-CO₂（39.9%）の削減となり、目標値を達成しました。また、平成29年度と比べても10,692t-CO₂（22.9%）の削減となりました。



(参考) 地球元気プランⅢ期間中の推移



3. 環境対策

(1) 監視・測定

各施設では、環境に影響を与える側面（物質）を特定し、監視・測定しています。

■ダイオキシン類

平成 30 年度ダイオキシン測定結果一覧表

	調査工場・地点		ダイオキシン類濃度	基準値等
排 ガ ス	クリーンパーク折居	1 号焼却炉	0.000015ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N
			0.000020ng-TEQ/m ³ N (※)	
		2 号焼却炉	0.00086ng-TEQ/m ³ N	
			0.00000065ng-TEQ/m ³ N (※)	
	クリーン 21 長谷山	1 号焼却炉	0.0000012ng-TEQ/m ³ N	10ng-TEQ/m ³ N
		2 号焼却炉	0.00000091ng-TEQ/m ³ N	
		小動物焼却炉	0.0081ng-TEQ/m ³ N	
ば い じ ん	クリーンパーク折居	処理物養生 コンベア入り口	0.14ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
			0.071ng-TEQ/g (※)	
	クリーン 21 長谷山	集塵灰ピット	0.45ng-TEQ/g	
焼 却 灰	クリーンパーク折居	1 号焼却炉	0.000018ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
			0ng-TEQ/g (※)	
		2 号焼却炉	0ng-TEQ/g	
			0ng-TEQ/g (※)	
	クリーン 21 長谷山	1 号焼却炉	0ng-TEQ/g	
		2 号焼却炉	0ng-TEQ/g	
		小動物焼却炉	0.0000078ng-TEQ/g	

	調査工場・地点		ダイオキシン類濃度	基準値等
排水	クリーンパーク折居（処理水）		0.000047pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L ※宇治市下水排除基準
	グリーンヒル三郷山（処理水）		0.00003pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
	奥山排水処理施設（処理水）		0pg-TEQ/L	0.1pg-TEQ/L
	クリーン 21 長谷山（処理水）		0.00032pg-TEQ/L	
	特定事業場敷地出口（処理水） ※クリーン 21 長谷山処理水及び奥山排水処理施設 処理水の合流出口		0pg-TEQ/L	
土壌	クリーンパーク折居	宇治市	0.083pg-TEQ/g	1,000pg-TEQ/g
		山城総合運動公園	2.5pg-TEQ/g	
		用地内	2.2pg-TEQ/g	
	クリーン 21 長谷山	城陽市	0.029pg-TEQ/g	
		宇治田原町	2.0pg-TEQ/g	
		用地内	35pg-TEQ/g	

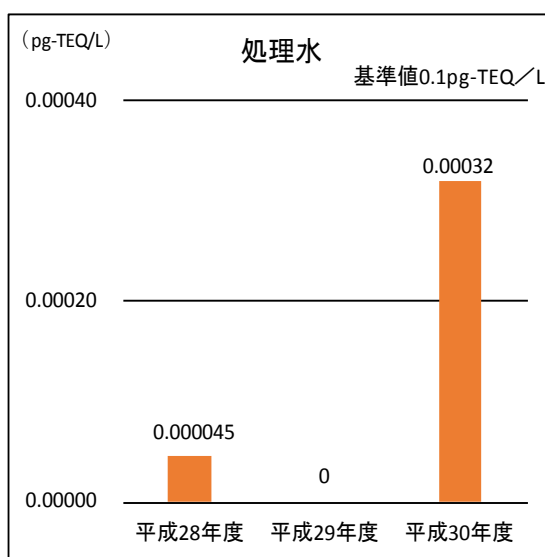
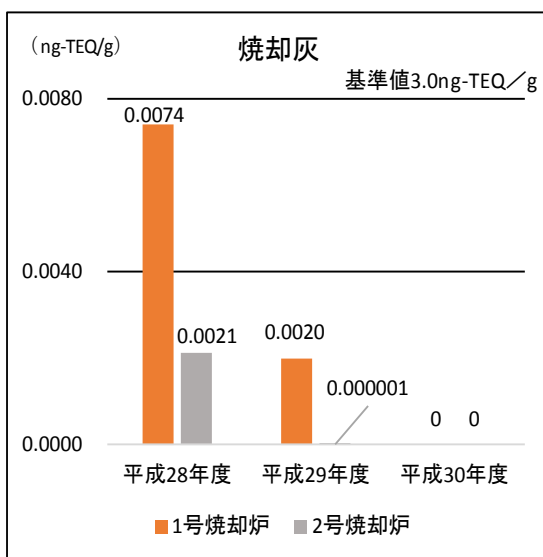
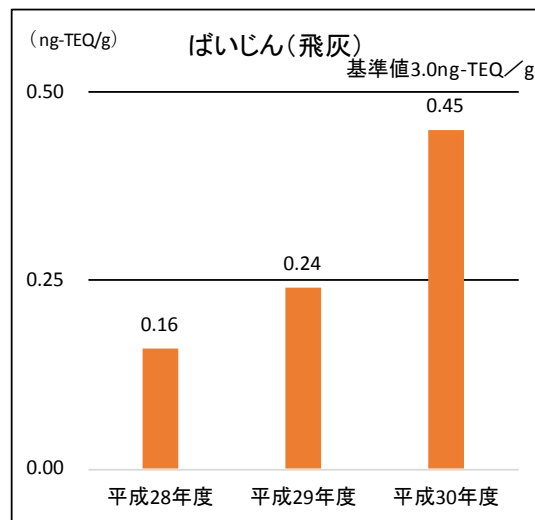
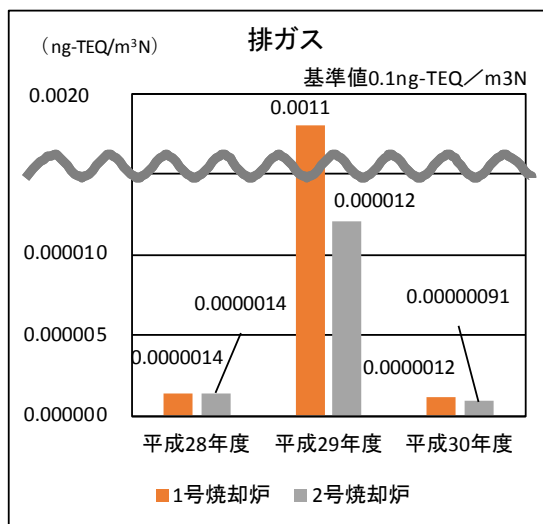
1ng（ナノグラム）・・・10 億分の 1 g

1pg（ピコグラム）・・・1 兆分の 1 g

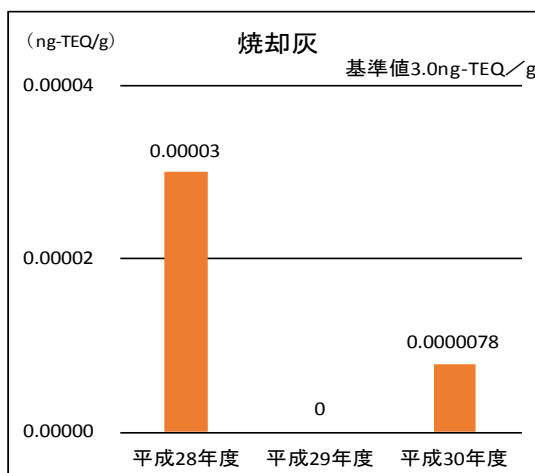
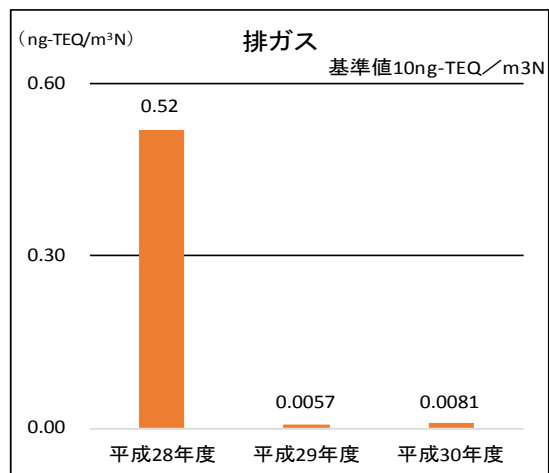
TEQ・・・ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い 2,3,7,8-四塩化ジベンゾパラジキシンに換算した量として表した符号

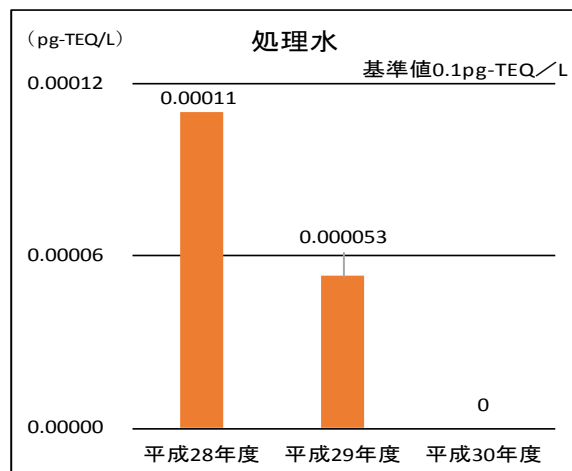
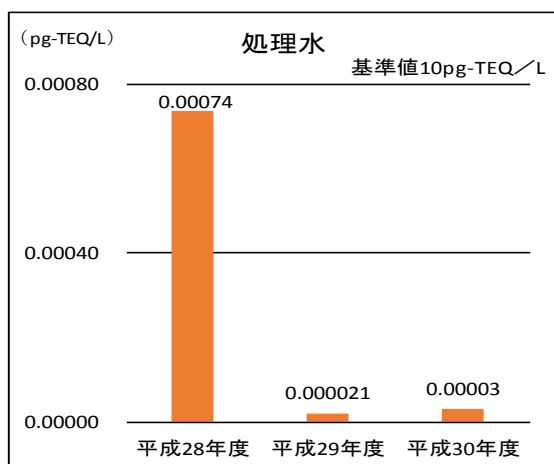
平成 28 度～平成 30 年度のダイオキシン測定結果（推移）

クリーン 21 長谷山



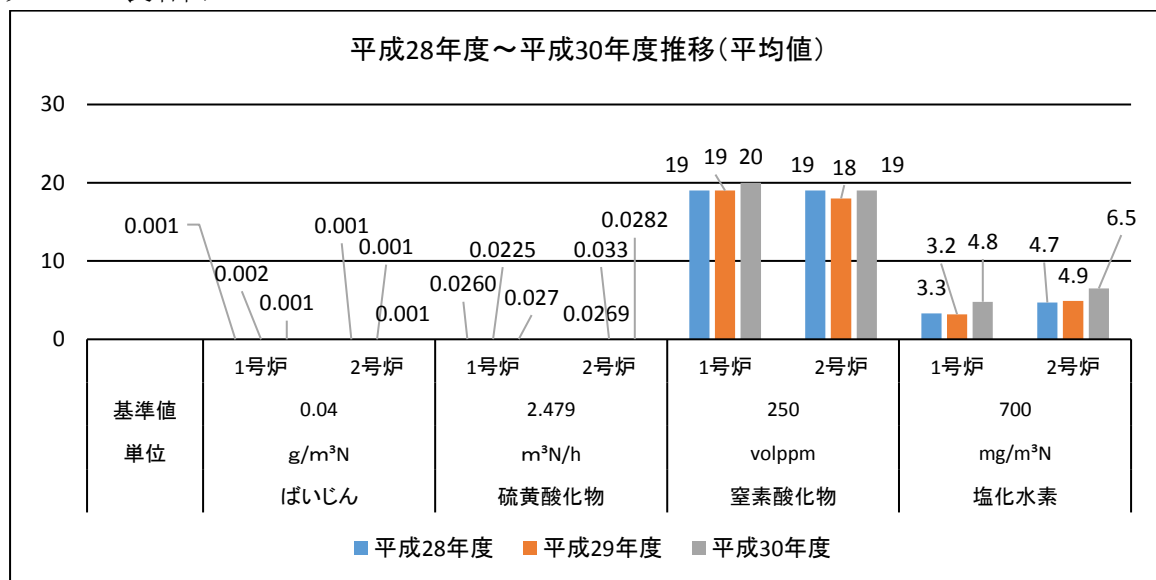
小動物焼却炉



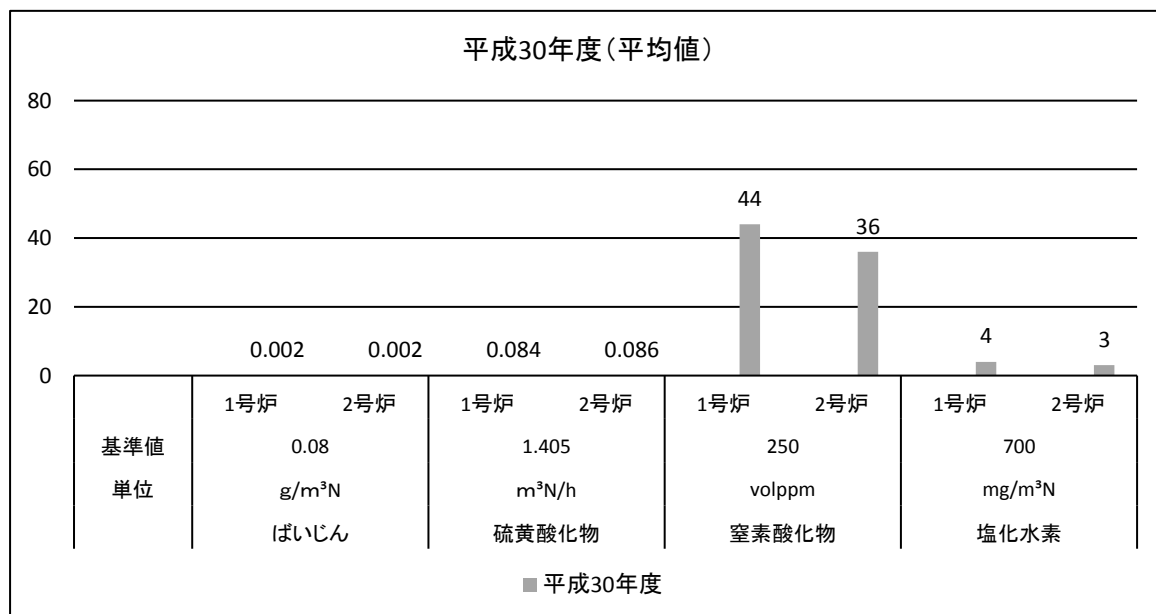


■排ガス（平成28年度～平成30年度推移）

クリーン 21 長谷山



クリーンパーク折居

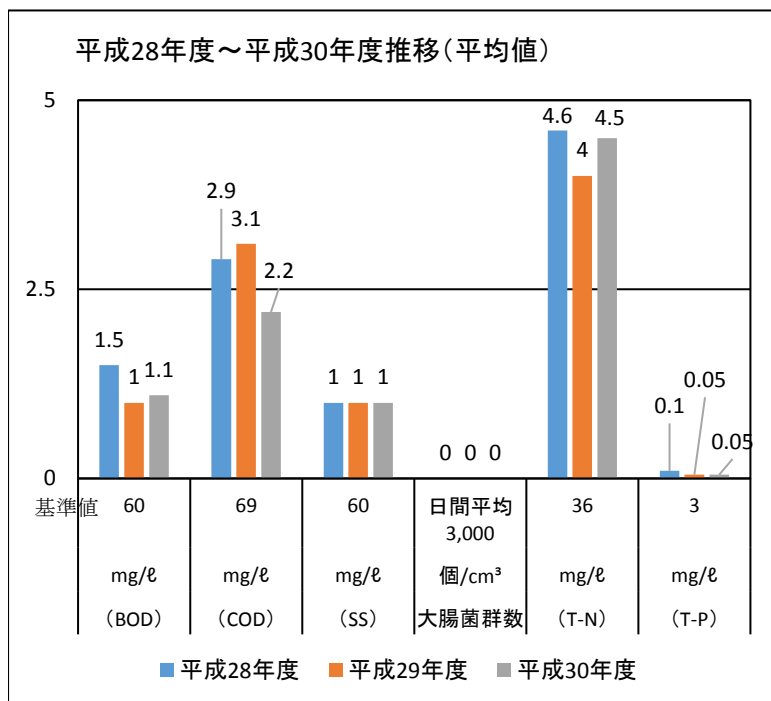


■排水（平成 30 年度測定結果及び推移）

(pH) 水素イオン濃度
 (BOD) 生物化学的酸素要求量
 (COD) 化学的酸素要求量 (SS) 浮遊物質質量
 (T-N) 窒素含有量 (T-P) 磷含有量

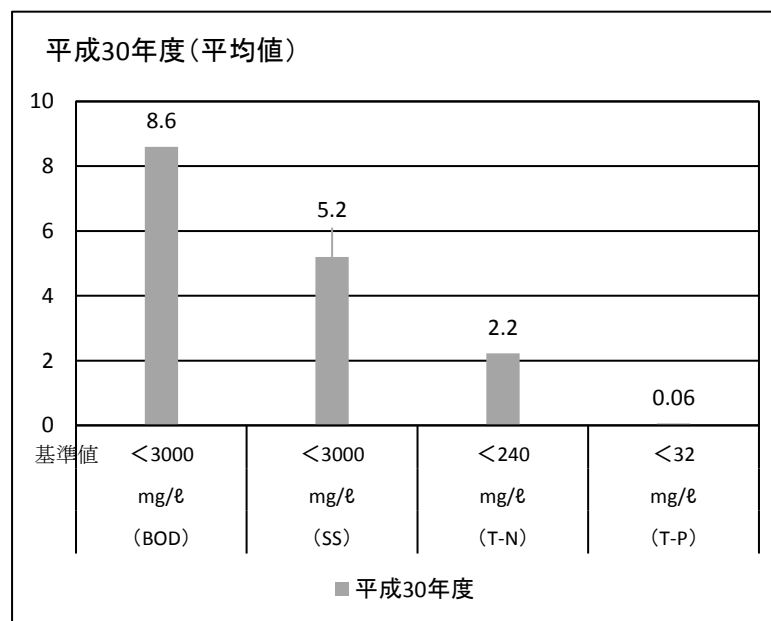
クリーン 21 長谷山

平成 30 年度	最小値	最大値
pH	6.5	7.2
BOD (mg/ℓ)	0.6	1.9
COD (mg/ℓ)	1.0	3.9
SS (mg/ℓ)	<1	<1
大腸菌群数 (個/cm ³)	0	0
T-N (mg/ℓ)	2.9	5.6
T-P (mg/ℓ)	<0.05	<0.05



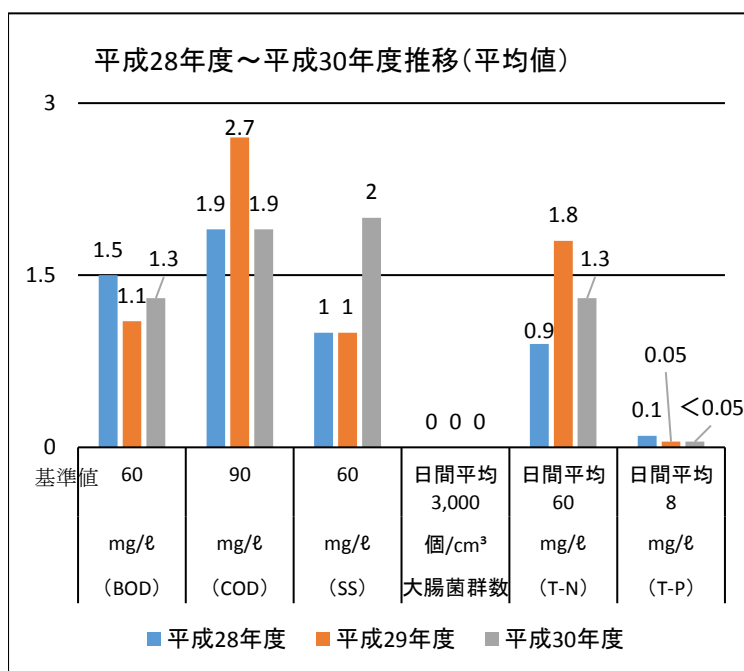
クリーンパーク折居

平成 30 年度	最小値	最大値
pH	6.8	8.51
BOD (mg/ℓ)	<1	77
SS (mg/ℓ)	<5	13
T-N (mg/ℓ)	0.7	5.0
T-P (mg/ℓ)	<0.06	0.09



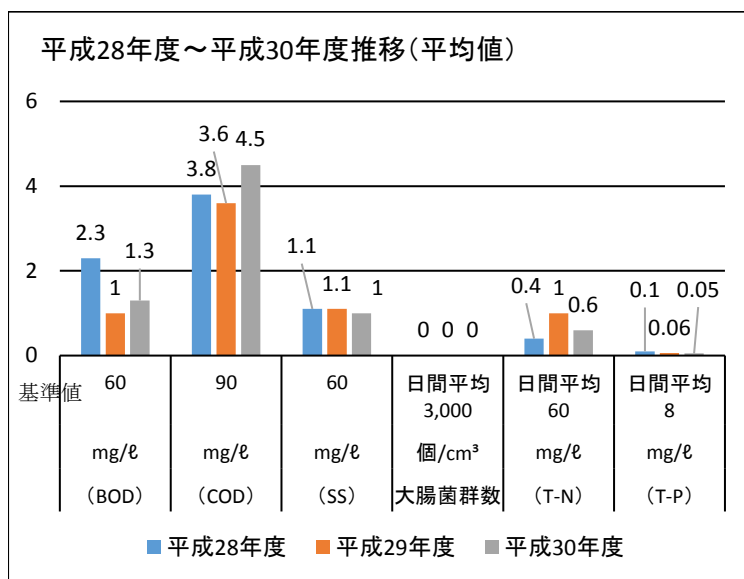
グリーンヒル三郷山

平成 30 年度	最小値	最大値
pH	7.4	7.9
BOD (mg/ℓ)	0.6	2.1
COD (mg/ℓ)	0.8	4.3
SS (mg/ℓ)	< 1	9
大腸菌群数 (個/cm ³)	0	0
T-N (mg/ℓ)	< 0.3	5.6
T-P (mg/ℓ)	< 0.05	< 0.05



奥山排水処理施設

平成 30 年度	最小値	最大値
pH	8.0	8.3
BOD (mg/ℓ)	0.9	1.7
COD (mg/ℓ)	< 0.5	8.5
SS (mg/ℓ)	< 1	1
大腸菌群数 (個/cm ³)	0	0
T-N (mg/ℓ)	< 0.3	2.2
T-P (mg/ℓ)	< 0.05	0.10



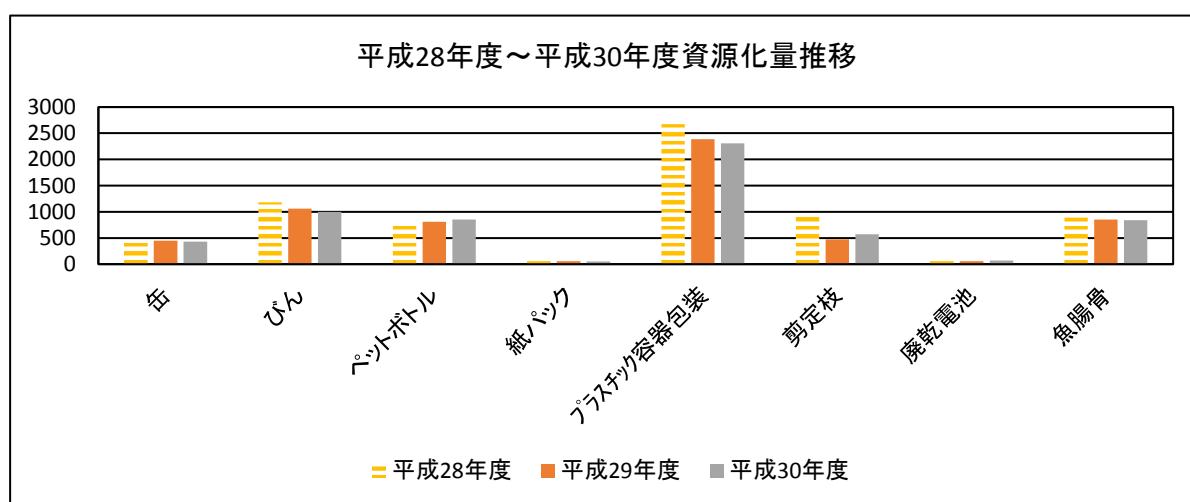
クリーンピア沢

平成 30 年度 (下水道排水水質測定結果)		基準値	測定結果
pH		5 を超え 9 未満	7.0
BOD (mg/ℓ)		600 未満	40
SS (mg/ℓ)		600 未満	520
ノルマルヘキサン 抽出物質含有量	鉱油類含有量 (mg/ℓ)	5 以下	< 1
	動植物油脂類含有量 (mg/ℓ)	30 以下	3
T-N (mg/ℓ)		240 未満	29
T-P (mg/ℓ)		32 未満	13
アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量 (mg/ℓ)		380 未満	5.0
水銀及びアルキン水銀その他の水銀化合物 (mg/ℓ)		0.005 以下	< 0.0005

4. 再資源化処理

平成 30 年度資源化実績

	搬入量 (t)		資源化量 (t)	資源化率 (%)
缶	537.99		429.49	79.83
	内訳	スチール	200.25	
		アルミ	229.24	
びん	1,953.03		997.79	51.09
	内訳	無色	427.93	
		茶色	363.85	
		他色	206.01	
ペットボトル (キャップ含む)	996.40		863.01	86.61
紙パック	55.53		53.58	96.49
プラスチック製容器包装	3,131.89		2,307.37	73.67
容器包装小計	6,674.84		4,651.24	69.68
剪定枝	672.34		572.39	85.13
廃乾電池	66.89		66.89	100.00
魚腸骨	837.30		837.30	100.00
廃パソコン	0.00		0.00	—
合 計	8,251.37		6,127.82	74.26



5. 環境負荷を減らす取組

(1) 環境マネジメントシステム

地球環境保全のための国際規格である I S O 14001 については、平成 13 年 7 月に認証取得し、平成 22 年度からは「適合自主宣言」活動へとステップアップし、平成 24 年度からは全施設に適用を拡大しました。

さらに、これまでの実績を踏まえた上で平成 30 年度から組合の事業内容により適した独自の環境マネジメントシステムを設定し、運用を開始しました。自主的に環境保全の取組を進めるため、環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて、PDCA サイクルによる継続的な改善を図っています。運用開始後の初めての外部評価においては、組合の環境マネジメントシステムが、「組織にとって適切であり、運用は妥当であり、意図した目標に対し有効である」との評価を得ました。引き続き、環境に与える負荷が極力低減された事務事業の実施に努めるとともに、環境に有益な影響を与える取組を行っていきます。

(2) 環境目標と達成状況

環境方針を具体的に展開するために、環境影響評価の結果を参考に、環境方針と整合する環境目標及び実施計画を設定し、環境目標の達成に向けた具体的な活動・施策を推進しています。

■平成 30 年度環境目標と達成状況

基本方針	共通目標項目（全所属）	単年度目標	達成程度
循環型社会、低炭素社会の構築を目指した一体的な取組の推進	電気使用量の削減	18,032,839kWh 以下とする	（目標）18,032,839kWh 以下 （実績）17,765,734kWh（△267,105kWh） （達成状況）○
	灯油使用量の削減	410,112ℓ以下とする	（目標）410,112ℓ以下 （実績）512,698.7ℓ（+102,586.7ℓ） （達成状況）× 平成 30 年度より本格稼働をしたクリーンパーク折居での灯油の増加が大きく影響した。
	ガソリン使用量の削減	6,161.4ℓ以下とする	（目標）6,161.4ℓ以下 （実績）5,738.2ℓ（△423.2ℓ） （達成状況）○
	軽油使用量の削減	43,498.11ℓ（平成 29 年度実績）以下とする	（目標）43,498.11ℓ以下 （実績）45,338.91ℓ（+1,840.8ℓ） （達成状況）× クリーンパーク折居の稼働により沢中継車の運搬回数の変更や運転手の交代による使用量の増が影響した。

基本方針	共通目標項目（全所属）	単年度目標	達成程度
	ＯＡ用紙の使用量の削減	1,352.6 ㍻以下とする	（目標）1,352.6 ㍻以下 （実績）1,171.25 ㍻（△181.35 ㍻） （達成状況）○
	ごみ排出量の削減	可燃ごみを 1,096.6kg（平成 29 年実績）以下とする 不燃ごみを 168.6kg（平成 29 年実績）以下とする	可燃ごみ （目標）1,096.6kg 以下 （実績）864.1kg（△232.5kg） （達成状況）○ 不燃ごみ （目標）168.6kg 以下 （実績）220.4kg（+51.8kg） （達成状況）× パソコン関係の処分や経年劣化したものの処分が多かったことが影響した。
	グリーン購入推進について、特定調達物品等における調達率 95%以上の品目数の割合を向上させる。	平成 29 年度実績（75.5%）以上とする	（目標）75.5%以上 （実績）82.5%（+7%） （達成状況）○

基本方針	所属目標	担当所属	達成程度
安心安全な施設運営	職員の意識向上のための研修を適宜実施する	安全推進室	（目標）適宜実施 （実績）24 回 （達成状況）○
	NOx 濃度の 29ppm（1 時間平均値）超過回数を 20 回以内とする	クリーン 21 長谷山	（目標）20 回以内 （実績）0 回（△20 回） （達成状況）○
	CO 濃度の 29ppm（1 時間平均値）超過回数を 20 回以内とする	クリーン 21 長谷山	（目標）20 回以内 （実績）16 回（△4 回） （達成状況）○
	NOx 濃度の 65ppm（1 時間平均値）超過回数を 6 回以内とする	クリーンパーク折居	（目標）6 回以内 （実績）0 回（△6 回） （達成状況）○
	CO 濃度の 30ppm（1 時間平均値）超過回数を 12 回以内とする	クリーンパーク折居	（目標）12 回以内 （実績）37 回（+25 回） （達成状況）× 本稼働が始まった年もあり、炉の特性を把握しきれなかったことが影響した。徐々に改善傾向にある。

基本方針	共通目標項目（全所属）	単年度目標	達成程度
	ＣＯ濃度の 20ppm（4 時間平均値）超過回数を 6 回以内とする	クリーンパーク折居	（目標）6 回以内 （実績）11 回（+5 回） （達成状況）× 本稼働が始まった年もあり、炉の特性を把握しきれなかったことが影響した。徐々に改善傾向にある。
	6 月から 10 月までの降雨時期に発生する過剰浸出水の処理量を 100 m ³ /日までとする	グリーンヒル三郷山	（目標）100m ³ /日 （実績）6/7 100.1m ³ /日 9/28 104.9m ³ /日 10/1 101.9m ³ /日 （達成状況）× 処理量の管理がうまくできなかったことによる。
	不適物等混入に伴う破碎運転休止時間を平成 29 年度実績（88 分/月）以下とする	リサイクルセンター 長谷山	（目標）1,056 分 （実績）1,631 分（+575 分） （達成状況）× 充電池等による小火災回数が前年度比 2 倍強となったことの影響が大きい。
	点検整備改修工事（その 2）において、平成 30 年度内に N01 ペットボトル圧縮形成機の更新を行う	エコ・ポート長谷山	（目標）更新を行う （実績）予定どおり実施 （達成状況）○
循環型社会、低炭素社会の構築を目指した一般的な取組の推進	ノー残業デー実施率 90%の月を 6 回以上実施する	総務課	（目標）6 回以上 （実績）8 回（+2 回） （達成状況）○
	環境まつりにおいて来場者満足度 85%以上を達成する	総務課	（目標）85%以上 （実績）86.5%（+1.5%） （達成状況）○
	業務に係る苦情を年度ごとに集約分析し、業務改善資料を作成し活用する	業務課	（目標）業務改善資料の作成 （実績）業務改善資料（苦情分析）作成済 （達成状況）○
	環境問題等に関するテストを年度内に 5 回実施し、課員の環境負荷軽減の意識向上を図るため理解度を数値化する（試行的取組）	業務課	（目標）テストを年度内 5 回 （実績）5 回実施 （達成状況）○

基本方針	共通目標項目（全所属）	単年度目標	達成程度
	各月の残業時間を平成 30 年度予算措置時間に対し各月 20%減とする	会計課	（目標）96 時間 （実績）123 時間（+27 時間） （達成状況）× 突発事案の増加や人事異動に伴う引継事務の増加による。
	平成 30 年度の残業時間を平成 29 年度実績に対して 5%減とする	施設課	（目標）791 時間以下とする （実績）620 時間（△171 時間） （達成状況）○
	4 台の中継車の燃費を平成 30 年度 1 年間に平成 29 年度の燃費実績に対して維持・向上する	施設課 （沢中継場）	（目標）2.628km/L （実績）2.493km/L （△0.135km/L） （達成状況）× 焼却施設及び搬入の状況によって行き先が CP 折居と C21 に分配されるが、平成 30 年度は C21 への運搬回数が多くなったため燃費に影響した。
	水資源（井水）の使用量削減（下水道排水において使用する井戸水の水量を年間通して 712,426m ³ 以下にする）	施設課 （クリーンピア沢）	（目標）712,426m ³ 以下 （実績）493,593.1m ³ （△218,832.9m ³ ） （達成状況）○
	有色袋の使用割合を年間 51%以下とする	クリーン 21 長谷山	（目標）51%以下 （実績）36%（△15%） （達成状況）○
	年間売電量を 7,979,520kWh 以上とする	クリーンパーク折居	（目標）7,979,520kWh （実績）8,160,915kWh（+181,395kWh） （達成状況）○
	プラスチック製容器包装廃棄物の資源化率を平成 29 年度実績（73.25%）以上とする	リサイクルセンター 長谷山	（目標）73.25% （実績）73.87%（+0.62%） （達成状況）○
	ガラス・衣服教室開催数を平成 28 年度実績値（60 回）以上とする	エコ・ポート長谷山	（目標）60 回以上 （実績）88 回（+28 回） （達成状況）○

(3) 熱エネルギーの有効利用

クリーンパーク折居では、焼却により発生する熱を発電、隣接する山城総合運動公園へ温水供給を行っています。



(4) 環境活動

■ グリーンカーテン

夏のCO₂削減・節電対策として、グリーンカーテンを設置しています。
平成30年度は、本庁管理棟とグリーンヒル三郷山で取り組みました。



▲本庁（ゴーヤ、琉球朝顔）



▲グリーンヒル三郷山（ゴーヤ）

■ コンポスト

本庁管理棟各所属から発生する厨芥類をコンポスト容器で堆肥化したもの及び剪定樹木チップ化物の一部を堆肥化したものを、場内の造園樹木の堆肥にリサイクルすることにより、可燃ごみの減量及び資源の有効利用に取り組んでいます。



■ 環境まつり

毎年、秋に組合構成市町と実行委員会方式で開催しています。

住民一人ひとりが今一度環境を守るために、自らのライフスタイルを見直すきっかけの場となるよう参加・体験型のイベントとして実施し、多くの方に来場していただいています。

平成30年度来場者 約1,300人



■リサイクル工房（ガラス工房、自転車工房、衣服工房）

リサイクル工房は、廃棄物の有効利用とごみの減量を図る「3R推進のPR施設」として、各種リサイクル教室の開催や施設見学会等の受入れを行い、地域住民のリサイクル体験学習施設として運営しています。

ガラス工房



電気炉細工（フュージングガラス）・砂吹き細工（サンドブラスト）・バーナー細工（バーナーワーク）の3つの種類があり、それぞれ作品作りが楽しめます。

平成30年度参加者（実績）

工房 343 人、教室 1,075 人

自転車工房



持ち込み自転車の修理（予約制）、再生自転車の組立（防犯登録付）を行うことができます。

平成30年度参加者（実績）

工房 55 人

衣服工房



まだ捨てるには惜しい、使える衣服を回収し、リサイクル品として住民の皆さんに譲渡しています（100 円から）。

土・日・祝日には衣服のリメイクコーナーを開設し、簡単な衣服の手直しや、ポーチなどの小物作り教室など、予約制で楽しめます。

平成30年度参加者（実績）

工房 227 人、教室 930 人

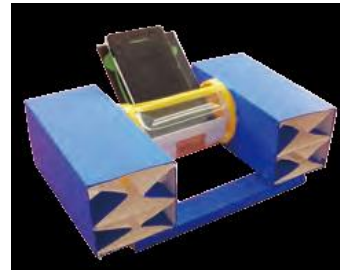
衣服譲渡

利用者 1,267 人 譲渡数 3,966 点 注：衣服譲渡実績には着物抽選会の譲渡実績を含む。

その他、夏休み期間に小学生対象の工作教室等を行っています。



▲ペットボトルで作るバズーカ砲



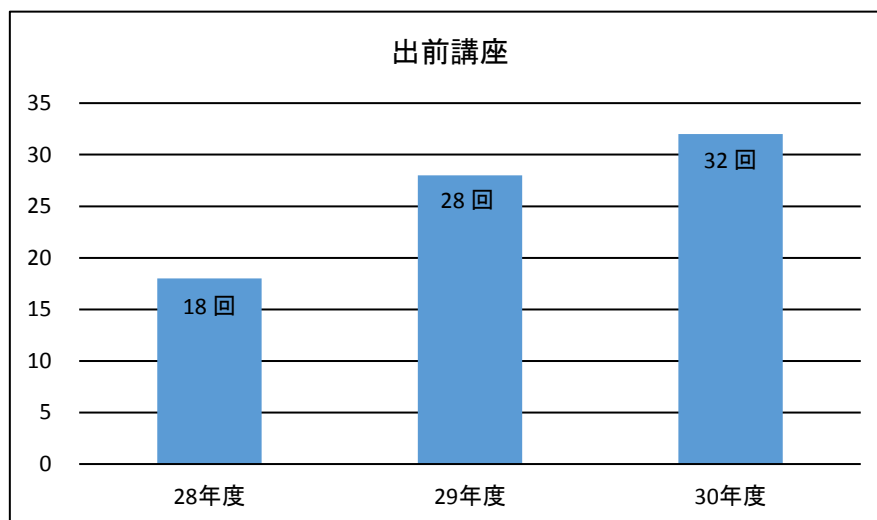
▲スマホスピーカー

平成 30 年度その他教室参加者（実績） 107 人

■ 出前講座

組合におけるリサイクル工房の運営に加え、同じ内容の教室を出張して開催したり、イベント等へ積極的に参加したりしています。

出前講座開催実績（平成 30 年度）：32 回



■廃食油の回収

使用済みの食用油（廃食油）については、本庁管理棟、エコ・ポート長谷山に回収拠点を設け、回収促進に努めました。

なお、回収した廃食油は、石けん作りに使用するほか、BDF（バイオディーゼル燃料）の原材料としてリサイクル業者に引き渡しています。

平成 30 年度廃食油回収量及び利用状況

（単位：ℓ）

前年度保管量	回収量	石けん作り使用	BDF への リサイクル	残量
48.66	139.10	3.30	180.00	4.46

■剪定枝チップ化物の配布

組合管内にお住まい（又はお勤め）の方を対象に、街路樹や庭木などの剪定枝を細かく砕いたチップ化物を無料配布し、有効利用していただいています。

平成 30 年度配布期間：個人等小口利用者向け 平成 30 年 9 月 18 日～9 月 21 日

平成 31 年 2 月 25 日～3 月 1 日

農家等大口利用者向け 平成 30 年 10 月 1 日～10 月 5 日

平成 31 年 3 月 4 日～3 月 8 日

平成 30 年度配布実績：個人等小口利用者向け 440m³

農家等大口利用者向け 552m³



<剪定枝チップ>

土の表面に敷くことで、雑草抑制や水分保持に効果があるマルチング材です。また、土と混ぜることで土が柔らかくなり、土壌改良材として使うこともできます。



第3章 コミュニケーション

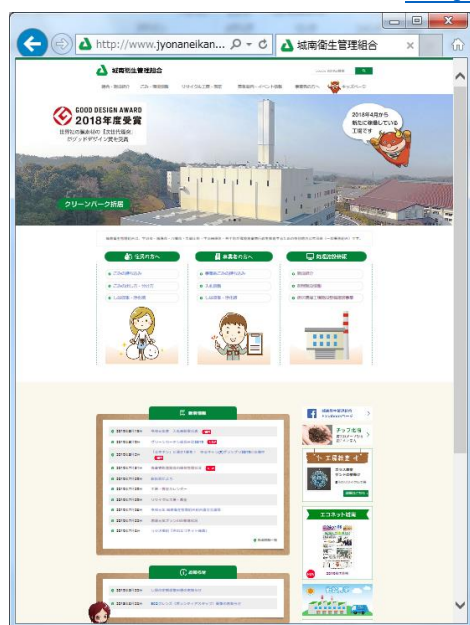
1. 環境情報の提供

(1) ホームページ

平成13年度にホームページを開設し、情報提供に努めています。

また、平成30年度にリニューアルを行い、さらに見やすくなりました。

ホームページアドレス <http://www.jyonaneikan.jp/>



より幅広い年齢層への情報発信のため、平成30年12月にFacebookも開設しました。

Facebook <https://www.facebook.com/jyonaneikan.jp/>

(2) 展示コーナーの設置

クリーン21長谷山のロビーには、長谷山エリアの3施設に関する見学者用展示コーナーを設けています。

(3) 環境モニタリング装置の設置

環境監視データ表示装置

クリーン21長谷山の事務所受付横に、発電出力、炉内温度及び排ガス中の窒素酸化物、硫黄酸化物、一酸化炭素、塩化水素、ばいじん、アンモニア濃度の計測データを示す環境監視データ表示装置があり、常時、現在の状況を知ることができます。



クリーンパーク折居 運転状況			
項目	運転中	運転中	運転中
発電出力 (kW)	60	01	
炉内温度 (°C)	4	4	
NOx濃度 (ppm)	5	3	
SOx濃度 (ppm)	11	4	
ばいじん (mg/Nm³)	0	0	
アンモニア (ppm)	0.000020	0.00000005	
塩化水素 (ppm)	0.00	0.00	
発電効率 (%)	1.00	0.00	

クリーンパーク折居でも入口及び見学者ルートに発電出力、炉内温度及び排ガス中の窒素酸化物、硫黄酸化物、一酸化炭素、塩化水素、ばいじん等の計測データを示す環境監視データ表示装置があり、常時、現在の状況を知ることができるほか、当組合ホームページにおいて、リアルタイムで運転状況をお知らせしています。

(4) 広報紙の発行

組合構成市町の住民の方々に、広報紙「エコネット城南」を発行しています。発行は、隔月（奇数月）第1火曜日（平成30年11月より隔月発行に変更）（こども特集号は年1回）、新聞折込により各戸配布しています。

平成30年度発行部数：年度当初116,200部～年度末114,950部



(5) ラジオ放送での情報発信

F Mうじ 88.8MHz「声のエコネット城南（広報紙発行日の翌日『水曜日』午後4時～4時30分放送）」を通じて、環境情報の提供に努めています。

広報紙『エコネット城南』の情報を、組合の職員とFMうじのパーソナリティーでわかりやすく解説しています。（FMうじホームページ <https://www.fmuji.com/>でも放送時間に聴くことができます。）

(6) 「環境まつり」による組合事業紹介と環境啓発

平成30年度は、長谷山エリアに開催場所を移して5回目となる『環境まつり in 長谷山』を、平成30年10月14日（日）組合構成市町との実行委員会方式により開催しました。

開催にあたっては、ECOフレンズスタッフ及び関係団体の協力のもと、このまつりが、住民一人ひとりが今一度環境を守るために、自らのライフスタイルを見直すきっかけの場となるよう参加・体験型のイベントとして実施し、約1,300人の来場者を得て幅広い年齢層への環境啓発活動を行うことができました。

テーマ：『かけがえのない この美しい地球を 次の世代に引き継ごう』

場所：クリーン21長谷山、エコ・ポート長谷山、リサイクルセンター長谷山

実施項目：施設見学ツアー、リサイクル教室、リユース衣類と着物の譲渡、剪定枝チップ化物配布、環境クイズ、フリーマーケット等

環境まつり in長谷山

かけがえないこの美しい地球を
次の世代に引き継ごう

とき

10月14日(日)
10時～14時30分
(荒天中止)

ところ

クリーン21長谷山
エコ・ポート長谷山
リサイクルセンター長谷山
(城陽市善野長谷山1の270)

○大賑わいのフリーマーケット



最大40店！
お買い得にお買い得！

○ごみ処理施設見学ツアー（参加記念品あり）

クリーン21長谷山
(ごみ焼却場)
12:30～



エコ・ポート長谷山
11:30～ 13:20～

缶類・びん類・紙パック・ペットボトルの資源化工場

今年4月に稼働したばかりの新しいごみ焼却場です。

クリーンパーク折居
(ごみ焼却場)
10:40～



リサイクルセンター長谷山
10:20～ 12:50～

粗大ごみの処理とプラスチック製容器包装の資源化工場



▲分別ラインの見学の様子
(エコ・ポート長谷山)



アクセス

城南衛生管理組合 環境まつり実行委員会
TEL.075-631-0772
※当日のお問い合わせ先 エコ・ポート長谷山
TEL.0774-56-5556

●会場への無料バスあり（要面参照）
●駐車場約200台

その他のイベントや詳細については裏面・組合ホームページをご覧ください。

城南衛生管理組合×京都文教大学
～組合初の地域連携～

この度、城南衛生管理組合では、京都文教大学の授業であるプロジェクト科目（地域）【みんなで学ぶ環境まちづくりクラス】と連携し、地域課題の解決に向けて、協働で取り組むこととなりました。

今回の環境まつりへの参加、住民意識調査等を通じて、循環型社会の構築に向けた3Rの推進やごみ分別方法の検討について取組みます。

なお、取組成果については、「エコネット城南」3月号にて掲載の予定です。

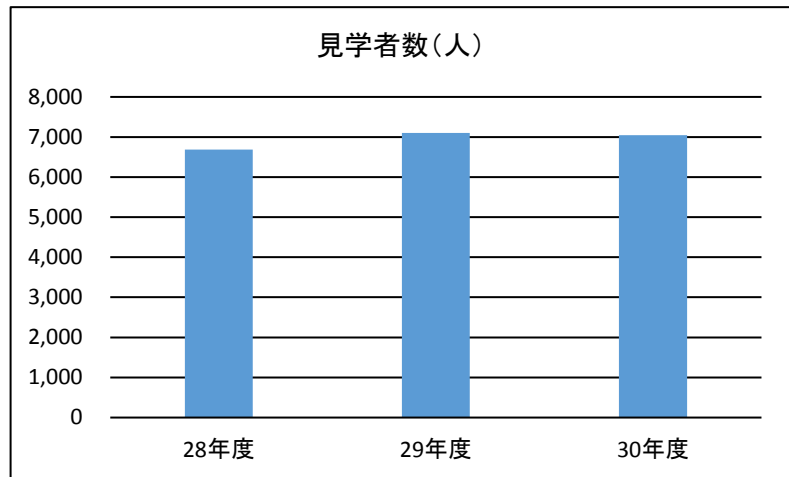
(7) 京都文教大学との連携

組合初の地域連携の取組として、京都文教大学と授業を通じた連携協力を行いました。

平成30年度は、同大学の授業であるプロジェクト科目（地域）【みんなで学ぶ環境まちづくりクラス】と協働でごみの廃棄や分別に関する問題の改善に取り組むこととし、環境まつり等において同クラスの学生による住民意識調査を実施したほか、これらを含めた協働取組の成果として正しいごみ分別手法やごみの減量方法の提案等を組合広報紙「エコネット城南」3月号（平成31年3月5日発行）に掲載しました。

2. 施設見学

平成30年度の見学者は、学校関係等48団体、行政関係7団体、地域サークル等1団体、その他個人を含む24団体の見学者総数延べ7,054人でした。平成21年度から実施しているECOフレンズのガイドスタッフによる小学校の見学案内では、エコ・ポート長谷山及びクリーン21長谷山を対象とし、管内小学校（44校）の環境学習に貢献しました。



施設名	見学者数 (人)		
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
沢中継場	0	5	0
クリーンピア沢	1	6	3
折居清掃工場	22	15	—
クリーンパーク折居	—	—	456
クリーン 21 長谷山	3,218	3,442	3,254
リサイクルセンター長谷山	185	127	32
グリーンヒル三郷山	0	13	1
エコ・ポート長谷山	3,262	3,490	3,308
合計	6,688	7,098	7,054

3. 連絡協議会

クリーンパーク折居連絡協議会は周辺 12 自治会・町内会及び城南衛生管理組合をもって構成されています。

原則年 2 回開催し、工場の運営状況について報告するとともに、工場の稼働その他周辺環境に関することについて意見交換等を行っています。

◎クリーンパーク折居連絡協議会構成 12 自治会・町内会…白川区、折居台自治会、琵琶台自治会、琵琶台緑風苑自治会、上権現町内会、城南荘連合町内会、宇治大谷自治会、小根尾町内会、奥広野自治会、広野三軒家上町内会、宇治友が丘東町自治会、尖山自治会

◇平成 30 年度開催実績

平成 30 年 6 月 24 日（日）「クリーンパーク折居連絡協議会」

■出席者

自治会・町内会（9 名）

城南衛生管理組合（5 名）

■内容

- （1）クリーンパーク折居の稼働状況について説明・意見交換
- （2）旧折居清掃工場解体工事における、周辺環境への汚染防止等について説明・意見交換
- （3）クリーンパーク折居連絡協議会規約改正について説明・意見交換
- （4）連絡協議会会議概要を組合のホームページへ掲載することについて説明・意見交換
- （5）クリーンパーク折居の紹介 DVD 鑑賞及び工場見学

平成 30 年 12 月 16 日（日）「クリーンパーク折居連絡協議会」

■出席者

自治会・町内会（9 名）

城南衛生管理組合（6 名）

■内容

- （1）クリーンパーク折居の稼働状況について説明・意見交換
- （2）旧折居清掃工場解体工事について、スクリーンへのスライドショーにより説明・意見交換
- （3）新たな取組みとして環境学習会（ダイオキシン類）を行い、スクリーンへのスライドショーにより説明・意見交換

【参考資料】

- ・環境報告ガイドライン 2018 版（環境省）
- ・環境報告書の記載事項等の手引き 第 3 版
- ・一般廃棄物処理施設向け環境報告書ガイドライン 2005 年版（東京都環境局）
- ・一般廃棄物処理実績書 平成 30 年度版（城南衛生管理組合）
- ・事業概要令和元年度版（城南衛生管理組合）

環境報告書（平成 30 年度版）

城南衛生管理組合 安全推進室

〒614-8511 京都府八幡市八幡沢 1 番地

TEL: 075-631-0825 FAX: 075-631-7296

ホームページ <http://www.jyonaneikan.jp/>

令和元年 9 月作成